

松浦民報

2023年2月

発行 日本共産党松浦支部 電話 090 - 8910 - 2460
日本共産党松浦支部の見解を紹介いたします



こんにちは
岩本ゆみです

青島地区に常駐の医師の確保を



昨年の定例12月市議会
で、吉岡健次議員が、青島
地区の「災害時（台風時）
の救急体制」について一般
質問しました。以前は青島
地区に常駐の医師がいまし
たが、現在は週2回（火・
金）、平戸市の青洲会病院
の医師が午後から診察をし

ています。
青島地区は高齢者が多
く、地区のみなさんはいつ
も体調を気にかけて生活し
ています。台風等天候が悪
い時の急患には地区の方が
協力して船を出しています

が、船を出せないときもし
ばしばです。
「青島に前のように医師
が常駐されれば安心です」
と言う地区のみなさん。こ
れから民泊が再開になれ
ば、夜間の緊急対応がまし
ます必要になるでしょう。
「青島地区に医師の常駐」
が求められています。

すべての子どもを対象に した支援事業を

12月議会で武部鈴枝議員
が、「子育て世帯生活支援
特別給付金支援事業（多子
世帯分）」の対が3人目の
子どもからとなっている
が、「なぜ線引きをするの
か、食費が家計に影響があ
るのは、すべての子育て世
帯ではありませんか」と質
問しました。

松浦市は現在、新型コロナ
ウイルス感染症による影
響の長期化、食費等の物価
高騰により、市独自の事業



で「子育て世帯生活支援特
別給付金付事業（就学援助等
世帯分）」と「子育て世帯
生活支援特別給付金支給事
業（多子世帯分）」があり
ます。

長崎県川棚町では、物
（2面につづく）

ゆみの 議会傍聴記



12月議会を傍聴しまし
た。11人の議員が一般質
問を行いました。

なるほどと思ったり、
考えさせられる内容があ
りました。

市長の報告の中で、令
和元年8月に被災した今
福町の脇地区の地すべ
り災害に対し、地滑り対
策道路復旧工事が順次す
すみ令和4年10月31日に

市道浜の脇線、市道金井
線の通行止めが全て解除
された事を聞き、約4年
間生活道路が通行止めで
の不便さを考えると本当
に良かったと思いまし
た。

新型コロナウイルス感
染対策を講じながら、3
年ぶりに市中総体駅伝競
走や小中音楽会の開催
や、10月〜12月初めにか
けて市民公民館で地域の
特性を活かした文化展が
開催されたりといろんな
イベントが少しずつ開催
され、笑顔が増えたこと
も大変嬉しく感じまし
た。